

科目名	情報プロジェクト特論／情報システム特論	単位数	2単位	学期	前期
担当教員	梅原 英一		実務経験の有無		○
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-33-B-3-420013	経営情報学部D：自主的、計画的に情報を集め、考察し、自らの見解を加えて記述し発表できること			
授業の目的	<p>(1) 現実の社会状況に対する知見を広げるため、産官学等社会で活躍している方を講師に招き、講師の業務分野等のトピックをお話しして頂く。また、当該分野でのICT利用方法等について学ぶ。</p> <p>(2) 現代の社会活動の基本であるプロジェクト活動を体得する：履修生自身が組織・運営する複数のチーム（プロジェクト）を編成する。各プロジェクトは役割分担を含む組織構成を決め、問題・課題（目標）設定、スケジュール設定を行い、進捗管理・成果管理法を決め、文書化する。計画に対する進捗を管理しながら活動し、目的達成を図る。15回目の授業でプロジェクト活動成果を報告する。</p>				
学修到達目標	<p>(1) 5つの講義テーマ関連領域についての最新の知識を獲得し、その要点を説明できる。（受講アンケートと受講レポートの提出：35%）</p> <p>(2) プロジェクトチーム活動を通じて、与えられた制約下での業務の進め方、リーダー役実践によるチームまとめ能力、チーム活動手法などを習得する。（プロジェクトチーム活動及び成果報告：65%）</p>				
実務経験との関連性	担当教員は、IT企業のシステム開発部門および金融機関の情報システム部門で実務経験がある。				

授業計画	
第1回	授業オリエンテーション
第2回	外部講師による講義1 「プロジェクト管理技術」に関する講義
第3回	外部講師による講義2 「社会状況、ICT動向（政府・自治体、日本のIT（情報サービス）産業）、情報セキュリティ（ISMS）、中小企業のIT化等）」に関する講義

第4回	外部講師による講義3 「社会状況、ICT動向（政府・自治体、日本のIT（情報サービス）産業）、情報セキュリティ（ISMS）、中小企業のIT化等）」に関する講義
第5回	外部講師による講義4 「社会状況、ICT動向（政府・自治体、日本のIT（情報サービス）産業）、情報セキュリティ（ISMS）、中小企業のIT化等）」に関する講義
第6回	外部講師による講義5 「社会状況、ICT動向（政府・自治体、日本のIT（情報サービス）産業）、情報セキュリティ（ISMS）、中小企業のIT化等）」に関する講義
第7回	プロジェクト編成 キックオフ、課題の大枠、プロジェクト内役割分担（組織）の設定
第8回	プロジェクト活動 プロジェクト計画書策定、計画書レビュー、目的達成のための活動
第9回	プロジェクト活動 目的達成のための活動、中間成果の整理、進捗管理
第10回	プロジェクト活動 目的達成のための活動、中間成果の整理、進捗管理
第11回	プロジェクト活動 目的達成のための活動、中間成果の整理、進捗管理
第12回	プロジェクト活動 目的達成のための活動、中間成果の整理、進捗管理
第13回	プロジェクト活動 目的達成のための活動、成果の最終整理、進捗管理

第14回	プロジェクト活動 成果報告資料作成
第15回	プロジェクト活動成果発表
第16回	講評とまとめ 試験は実施しない。日々の活動及び成果報告を評価する

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	予め配布した施療の予習に2時間を要する
【復習】時間・内容	資料の不明点の復習に2時間を要する

成績評価	
評価基準・方法	<p>試験は実施しない。日々の活動及び成果報告を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部講師講義受講アンケート及び講義受講レポート提出（各回の講義内容の要点と所感）（5回）：35%</li> <li>・プロジェクト計画書：10%、プロジェクト成果発表：40%</li> <li>・活動態度：10%、及び履修生個々に行う報告時の他プロジェクト評価：5%</li> <li>・プロジェクト活動は必須である。プロジェクト評価を個人成績に反映する。プロジェクトメンバに登録してもプロジェクト活動（集団活動）に貢献しなかった者は評価しない。</li> </ul>
フィードバック方法	<p>&lt;フィードバック法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトの進捗、方向性については、毎時間各プロジェクトのリーダーに発表させ、その場で教員が講評する。</li> <li>・プロジェクト報告については、全報告終了後、時間内に教員が講評する。</li> </ul>

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	グループワーク
教科書/参考書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書はない。毎回、講義スライドのコピーを配布する（HPやCampusmate等の電子的手段）ほか、必要があれば次回講義に関連するURL等を紹介する。</li> <li>・各種白書（情報化白書、情報通信白書、情報サービス産業白書、等）、@IT、日経BP等の情報サイト</li> </ul>
受講上の留意点等	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 外部講師講義では積極的質問すること。</li> <li>(2) 講義情報、受講レポート、プロジェクトチーム活動は、Campusmate等電子的手段を活用する。</li> <li>(3) 授業時間の外に、レポート作成やプロジェクト活動にある程度の時間をかける必要がある。</li> <li>(4) 外部講師講義のテーマ及び授業順序は入れ替わることがある。</li> </ol>
JABEE	関連する学習・教育到達目標：F、G